

# 一般質問と答弁

～各議員のコードから動画が視聴できます～

2月19日

**地域で育てる目黒の子ども 教育と遊び場の環境を前進へ**

自由民主党目黒区議団・区民の会 **高島 なおこ** 議員

**公園でのボール遊びと花火**

**問** ボール遊びのルールと、ランランひろばや学校ひろばも含め遊べる場の周知を。

**区長** ボール遊びのできる公園やルールを分かりやすく周知していく。

**問** 花火を行える時間帯や実施場所を限定して検討する考えはあるか。

**区長** 実態把握が必要なため、夏の試行実施に向け、検討を進める。

**幼児教育の充実を**

**問** 幼児期の教育・保育の重要性に関する区の基本認識を問う。

**教育長** 人格形成の基礎が培われる重要な時期である。幼児教育の質の向上と環境整備に一層取り組む。

**問** 幼稚園と保育園など異なる施設間での教育の質の一体的向上、小学校との円滑な接続に向けた取り組みを問う。

**教育長** 区長部局と協力し、計画的な交流と協議の場を設けていく。

**コミュニティ・スクールの評価と展望**

**問** 区民への周知と評価の仕組みは。

**教育長** 保護者や地域に評価される取り組みが必要である。好事例を積極的に発信しながら、支援していく。

**社保のカベからミゾ! スマホのパス! 古事記から世界!**

めぐろの未来をつくる会 (無所属・国民・維新) **松田 哲也** 議員

**医療保険の持続可能性**

**問** 被用者保険 (いわゆる社保) と国民健康保険と後期高齢者医療の加入割合は。

**区長** 国保16.9%、後期11.4%、生活保護等を除き、他は被用者保険である。

**問** 持続可能性には、応能負担など公平性と周知が必須では。

**区長** 制度や財政状況を周知し、負担能力に応じた納付意欲の向上に努める。

**問** 年取のカベと、年金と医療のミゾの認識も必要では。

**区長** 年金と医療保険の取り扱いに違いはないが、収入や労働時間等により、やむなく地域保険へ加入するかもいれる。国民皆保険制度維持のため、総合

的な取り組みが肝要である。

**デジタル終活**

**問** デジタル遺品(\*1)やレアアースの課題、買い替え時のスマホの回収促進の状況を問う。

**区長** 講座や啓発を通して、デジタル遺品整理等を学ぶ機会を提供している。

**問** 終活等相談ポータルサイトを開設しては。

**区長** 先行自治体や国の動向を注視し、関係機関と連携した支援を検討する。

**古事記・中国古典・ギリシャ神話**

**問** 文化や世界観がつながる学習をより深めていくべきではないか。

**教育長** 総合的な学習等を通じ、興味に応じ学びを広げられるよう支援する。

令和8年度第1回定例会の代表質問、一般質問の様子は、インターネット議会中継・録画をご覧ください



目黒区議会 議会中継

検索



スマートフォンはこちらから▶

**高次脳機能障害者支援 誰もが通いたくなる学校へ!**

公明党目黒区議団 **はま よう子** 議員

**高次脳機能障害の実態調査**

**問** 都と同様の調査が困難でも、事業者との連携を強化し、区内ニーズを把握して当事者・家族に寄り添う施策につなげていただきたいが区の考えは。

**区長** 実態把握は都が医療機関を通じて実施すべきと考える。また区職員や区民への理解促進に取り組む。

**民間事業者と連携した個別教育支援計画のICT活用**

**問** 児童・生徒一人一人に合った個別教育支援計画(\*2)の推進や学校格差の

解消、教員負担軽減に向け、民間と連携したICT活用を試行的に始めるべきではないか。

**教育長** 区では国が必須としていない部分も含め、個別指導計画の作成を広く行っている。今後も研修等を通じて教職員の意識醸成を図る。ICTツールの活用については、技術面、維持管理経費、運用上の課題、負担軽減と指導内容の質の両立などの課題があるため、調査研究を継続する。現場や保護者の声を踏まえ、より良い形を検討する。



**災害時の受援体制強化と教育環境の充実**

立憲民主・目黒フォーラム **後藤 さちこ** 議員

**災害時の受援体制整備**

**問** 災害対策基本法改正と能登半島地震の教訓を踏まえ、外部団体との事前連携と実効性ある運用体制を問う。

**区長** 受援・応援計画を見直しつつ、業務継続計画の改定と合わせて体制を整えていく。

**問** 受援体制の具体化を求める。

**区長** 先行事例を参考に、災害ボランティアの協力体制を構築していく。

**特別支援教育支援員の処遇改善**

**問** 支援員の処遇改善と制度の再設計を問う。

**教育長** 謝礼体系を含め制度の見直しの必要性について調査研究する。

**中学生への性教育の充実**

**問** 発達段階に応じた継続実施と教材内容・授業時間確保の見直しを問う。

**教育長** 都助産師会と連携し、教材や指導方法、学習内容の改善を進める。

**読書は生きる力の土台**

**子どもがいつでも本に出会える環境へ**

**問** 学校図書館体制の強化と子どもの読書環境の保障を問う。

**教育長** 授業中や休み時間も含め、児童・生徒が利用したいときに利用できるよう図書館を開放し、朝の読書活動や読み聞かせ等に加え、各校の特色を生かした1校1取り組みを進める。

**問** 学びの基盤としての充実を求める。

**教育長** 学校図書館が探究心を育む拠点となるよう、学校と連携し支援する。

用語解説

- \*1 **デジタル遺品** 亡くなったかたがスマートフォンやインターネット上に残したデータやアカウントのこと。パスワード管理や手続きの難しさなどが課題となっており、トラブル防止のための備えが重要とされている。
- \*2 **個別教育支援計画** 障害のある児童・生徒の教育的ニーズに応じ、学習や生活面での支援内容を整理した計画。学校、家庭、関係機関が連携し、継続的な支援を行うために作成される。

2月20日

**温暖化止める対策を 外遊び支援、学校トイレ同数に**

日本共産党目黒区議団 **斉藤 優子** 議員

**地球温暖化を止める対策**

**問** 地域エネルギー会社設立について伺う。

**区長** 2050年ゼロカーボンシティ実現に向けた施策を着実に進め、メリットや課題を踏まえて調査研究する。

**学校の断熱の重要性**

**問** 窓の遮熱対策について伺う。

**区長** 学校と協議しながら、ひさしやグリーンカーテンなど方策を検討する。

**問** 屋上の外断熱について伺う。

**区長** 建物や施設運営の状況に応じ、引き続き効果的な改修を検討する。

**外遊びを提供する団体との連携**

**問** 都補助金を活用し外遊び場を継続的に提供できるよう団体と連携せよ。

**区長** 現段階では、都の補助金を活用する考えはない。

**問** 子育て部局と連携し区民と共に事業を支援し発展させることについて伺う。

**区長** 現時点で意見交換は行わない。

**学校の男女トイレを同数に**

**問** 下目黒小学校のトイレを男女同数に設計することについて伺う。

**区長** 国の動向等を注視し、実情に即した整備の在り方を検討する。

**問** 既存小・中学校のトイレ格差を問う。

**教育長** 学校から改善要望はなく、格差が激しい学校はない。

**問** 公衆便所等にサンタリーボックスを。

**区長** ごみ放置の懸念などを総合的に判断し、現段階では設置しない。

**命を守るための広域避難場所 保育士確保の支援は生命線**

自由民主党目黒区議団・区民の会 **岸 大介** 議員

**問** 避難行動を取る際、その状況によって取るべき行動は異なる。どのように行動し、どこで安全を確保するかの判断指針は不明瞭である。広域避難場所に避難しなければいけないケースと、地域避難所との関係を問う。

**区長** 火災などの危険が及ぶ場合には、広域避難場所へ一時的に避難し、安全が確認され次第、備蓄や生活支援機能を備えた地域避難所等へ移動する。

**問** 防災行動マニュアルの刷新を求める。

**区長** 来年度の改定を機に、イラスト

や図解を用いて分かりやすく改善する。

**問** 保育士確保のための国の宿舍借り上げ支援事業は、保育の生命線である。区の今後の取り組みと事業継続を問う。より使いやすい制度改正を国・都へ求められたい。

**区長** 当事業は国が見直した補助額を都が補填している。区も上乗せ補助を行っているが、補助内容が見直されると人材流出の懸念がある。今後も特別区の区長会や課長会等を通じ、制度の継続と充実を働きかけていく。

**イキイキとした学校生活と 子どもたちの安全のために!**

めぐろの未来をつくる会 (無所属・国民・維新) **上田 あや** 議員

**学校風土の把握と 学校評価の改善に向けて**

**問** 学校風土調査のフィードバック方法および学校評価アンケートの実施方法について、改善の方向性と具体的な取り組みをどのように図るのか伺う。

**教育長** 風土調査の結果は、学習用端末で確認でき、個人面談でも共有している。学校評価アンケートは、公表方法やコミュニティ・スクールの評価、特色ある活動に関する項目を含め、来

年度に向けて総合的に検討していく。

**日本版DBSの施行に向けて**

**問** 日本版DBS(\*3)については義務対象だけでなく認定制度もあることから、本年の施行に向けた区長部局・教育委員会・区全体の取り組みについて伺う。

**区長** 子ども条例に基づき、従前から必要な対策を行ってきた。法の趣旨を踏まえ、鋭意取り組みを進める。

**教育長** 区長部局や関係機関と連携し、安全確保措置の構築に取り組む。

用語解説

- \*3 **日本版DBS** イギリスのDisclosure and Barring Serviceを参考に、こども性暴力防止法(令和8年12月25日施行)に基づき、教員等による児童対象性暴力を未然に防ぐため、学校設置者等に犯罪事実の確認を義務付ける制度。確認義務のある学校設置者等のほか、学童クラブや学習塾等も国の認定を受け、採用時や異動時に確認が行える。
- \*4 **アフォーダブル住宅** 子育て世帯などが安心して住めるよう市場価格より約2割抑えた家賃で供給する賃貸住宅。都と民間企業が出資する官民連携ファンドや空き家などを活用することで、家賃を抑えている。

**青木区政ラストイヤーは 「住み続けたい目黒」の実現を**

公明党目黒区議団 **川原 のぶあき** 議員

**住み続けられるまちへ住政策の転換を**

**問** 国公有地を活用した大規模再整備の際には、安価な家賃の賃貸住宅を整備できるよう政策誘導すべきと考えるが、見解を伺う。

**区長** 安価な賃貸の条件付けは事業者の採算性に大きな影響を与えるため、個別事業の要件とするのは困難である。住宅政策の中で全体を捉えて考える。

**問** 都は、来年度から容積率を緩和する代わりに、一部の部屋を市場相場よ

り約2割程度安い家賃の賃貸住宅に設定させる新制度を導入する。区でも民間企業等が、安価な賃貸住宅の整備に取り組みめるよう、具体的な促進策を検討する考えはあるか。

**区長** 区では空き家・空き室などが限られており、アフォーダブル住宅(\*4)の一環として、家賃助成もを行っている。財源と幅広い支援とのバランスを考慮し、他区や都の取り組み状況も注視しながら調査研究する。



**国際交流による次世代育成と 学校の良好な関係づくり**

自由民主党目黒区議団・区民の会 **田島 けんじ** 議員

**国際社会を担う子どもたちの育成**

**問** 目黒区・北京市東城区・ソウル特別市中浪区との三区間交流事業に教育委員会が積極的に関わり、子どもたちの教育に生かすべきと考えるが、見解を伺う。

**教育長** 子どもたちが豊かな国際感覚を身に付けられるよう、企画段階から区長部局と連携するとともに、学習用端末や保護者連絡システム等を活用して本事業の意義を周知する。

**カスタマー・ハラメントの防止**

**問** 学校と保護者・地域が良好な関係を築くため、都のガイドラインも踏まえ、独自のガイドラインを作成すべきと考えるが、見解を伺う。

**教育長** 家庭と信頼関係を築きながら教育活動を進めるとともに、法律相談の運用改善や組織的支援体制の充実を図り、区独自のガイドラインの作成についても検討を進める。

本会議や委員会は傍聴できます

令和8年第2回定例会の予定 会期:6/17~6/30

日	月	火	水	木	金	土
6/14	6/15	6/16	6/17 議会運営 本会議 (一般質問)	6/18 本会議 (一般質問)	6/19 議会運営 本会議 (議案付託)	6/20
6/21	6/22 企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	6/23 企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	6/24	6/25	6/26	6/27
6/28	6/29 議会運営 本会議 (議案議決)	6/30	◎:委員会 〻:ライブ中継 ▲:議会中継 ▲:傍聴			

◎本会議は午後1時、委員会は午前10時に開会予定です。詳しくはウェブサイトでご確認ください。  
 ◎傍聴は、当日、目黒区総合庁舎本館5階の区議会事務局で受け付けています。  
 ◎本会議は、インターネットでライブ中継 〻を行っています。  
 ◎録画映像は、ライブ中継後、およそ1週間後から視聴できます。